

福島町議会議員の評価

評価期間：平成19年1月～12月

評価の分類： ○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
議長（渡島西部広域事務組合議会議長） 総務教育常任委員会委員 渡島廃棄物処理広域連合議会議員	29	溝部幸基	60

評価項目	具体的な項目	評価	
		取組み 評価	結果 の評価
1. 行政分野の取り組み	・町村合併については、まず単独で進む方法を真剣に検討	△	△
	・合併処理浄化槽方式の推進（全国浄化槽技術研究集会参加、小河川流域を限定した合併浄化槽の早期着手を提言）	△	▲
	・町民協働の参加意識をもつ「町づくり基本条例」の制定	△	△
	・行政情報の公開・共有の積極的推進	△	▲
	・広域行政の連携推進	△	△
	・行政サービスの効率的な運営への提言（外部委託、時間差出勤等）	△	▲
	・防災対策の提言（災害弱者・訓練・冬季対策等）	△	▲
2. 財政分野の取り組み	・補助金の抜本的見直し提言	△	▲
	・財政健全化への取り組み（電算システム経費節減、平日投票実施による経費節減、予算書書式の改良等提言）	△	▲
	・議長交際費の削減（飲食会費、負担金の自己負担等）	○	○
3. 経済分野の取り組み	・新しい仕事に挑戦できる支援システムの創設	▲	▲
	・「福島ブランド」の開発（異業種連携等による）	△	▲
	・地球温暖化対策の提言（リサイクル、生ごみ堆肥化、森林整備等）	△	▲
	・インターネット販売（地場産品）の推進（町HPの積極的活用等）	△	▲
4. 福祉分野の取り組み	・「健康な町づくり」（全町的な取り組み）で医療費の節減	△	△
	・予防医療の推進	△	△
	・在宅介護支援体制の整備	△	△
5. 教育分野の取り組み	・子どもや高齢者が参加する幅広い生涯学習の推進	△	▲
	・社会教育施設の利用促進	△	▲
	・「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をもった自治活動の推進	△	▲
	・幼児教育問題（吉岡幼稚園存続問題、認定こども園設置等）への提言	△	△

6. その他の取り組み	・議会基本条例の制定	△	△
	・インターネットでの議会公開	△	▲
	・ホームページの開設	○	○
	・出前議会の開催	△	▲
	・議事録公開のスピードアップ	△	△
	・議会、議員活動の評価システム導入	△	△
	・わかりやすく、すみやかに説明が出来る議会の実現	△	△
	・活発な討議(討論)ができる議会の実現	△	△
	・政策的な提案のできる議会の実現	△	▲
	・シンポジウム(パネラー)への参加(早稲田大 125 周年記念、地域科学研究会)	○	○
	・各種行事等への参加(77件)、実活動日数(259日)	○	○
	・視察の受け入れ対応(小野市、白山市等9市町議会)	○	○